



第30回日本乳癌学会学術総会が、2022年6月30日(木)～7月2日(土)の日程で開催
されます。会場はパシフィコ横浜ノースです。

詳細は <https://site.convention.co.jp/30jbcs/> をご覧ください。

コロナの収束はまだまだ先になりそうですが、学術総会まであと3か月と迫ってまいりました。1800題を超える演題をご応募いただき、査読も終了いたしました。ご応募いただいた先生方、査読いただいた先生方、誠にありがとうございました。採否は4月上旬にお知らせいたします。

主題セッションは以下の内容にて開催させていただきます。詳細はホームページのプログラムに順次掲載予定です。

特別講演 1

スーパーコンピューターを利用した医療：奥野恭史先生（京都大学大学院医学系研究科）

特別講演 2

Deep Medicine; AIで思いやりのある医療を！：中村祐輔先生（公益財団法人がん研究会在がんプレジジョン医療研究センター）

特別企画 1

薬剤開発の現状 1 新規薬剤開発

特別企画 2

薬剤開発の現状 2 臨床試験のグローバル展開

会長講演

次世代に繋ぐ乳癌診療 — 私の歩んだ22年 —

次世代への提言

日本と海外における次世代リーダーの育成

シンポジウム

ER 陽性 HER2 陰性早期乳癌における個別化治療
HER2 陽性乳癌 新たな薬剤の潮流
TN 乳癌の治療戦略・DNA 損傷と腫瘍免疫
免疫チェックポイント阻害薬の光と影
ゲノム医療の現在と未来—それぞれの役割
AYA 世代乳がん患者の妊娠と出産 -Next Step -
次世代につながるがんサバイバーシップケアの実践と展望
乳癌画像診断における AI の開発動向について
多遺伝子アッセイやリキッドバイオプシーなどの新たな技術がもたらす乳癌診療の変化
臨床研究におけるエンドポイントとしての HRQOL の意義
術前薬物（/化学）療法後の腋窩のマネージメントについて
乳癌診療における Win-Win の働き方改革
革新的医療技術開発の現状
Beyond BRCA:BRCA の先の乳癌診療における遺伝医療
サブタイプ別・薬剤効果に関わる基礎の最新情報
乳癌診療における放射線療法の新たな潮流

病理セッション

次世代の病理診断—デジタル、AI、ゲノムと病理診断の接点

ビデオセッション

次世代へ繋ぐ外科的手技

メディカルスタッフセッション

乳がん患者のセクシュアリティの問題に対する支援
乳がん医療における「心」を支えるサポート体制を考える
症例を通して考える多職種連携とエンパワーメント

薬剤師セミナー

医師と薬剤師が共同する薬物治療管理～PBPM によるタスクシフト～

ジョイントセッション

日本乳癌学会・日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
日本乳癌学会・日本乳癌検診学会
日本乳癌学会・日本癌学会
GBCC/KBCS/JBCS

いずれも最新の興味ある内容です。ぜひ現地にお越しいただき、本学術総会を盛り上げていただければ幸いです。

(第 30 回日本乳癌学会学術総会 会長 三好康雄)